

INTERVIEW No.43



鈴木 梨子 • Suzuki Riko

- 2003年 所沢生まれ
- 2019年 第2回世界デフテニス選手権大会 女子ダブルス優勝・ユース部門女子
- 2023年 第3回世界デフテニス選手権大会 女子シングルス3位・女子ダブルス優勝
世界デフテニスチーム選手権大会2023 女子チーム優勝
- 2024年 全豪オープンデフテニス シングルス4位・ダブルス3位
- 2025年 東京2025デフリンピック 女子ダブルス 金メダル
- 2026年 世界デフテニスチーム選手権大会2026 女子チーム優勝

■デフテニスならではの面白さや
難しさは

テニスとの違いは補聴器を外して音のない状態でプレーすること、その中でダブルスは一番難しさや魅力が出ると思います。ダブルスではペアでのコミュニケーションが必須になります。通常のテニスではプレー中に相手と掛け合いをしますが、その掛け合いがない状態でどうやるかというのが、魅力というか面白さかと思っています。



■デフテニスをより多くの人に
知ってもらうために必要だと思
うことは

一般の人が聞こえる、聞こえないに関係なく、テニスを通じて交流ができるイベントなどを積極的にやっていくことが、本来のデフテニスを知ってもらうという目的にたどり着くのかなと思っています。デフテニスはまだマイナーな部分もあるので、だからこそ選手のことをより身近な存在として感じてもらえると思います。

■デフリンピック出場時の心境は

デフリンピック直前は、多くの方を巻き込んでいること、今まで準備してきたことを発揮できるかプレッシャーを感じていました。また、最後の最後で転んで怪我をしたり、体調を崩したらと競技以外での不安がありました。しかし、いざ会場へ入ってみると不安よりもこの場に立てる嬉しさと誇らしさ、そして応援が後押しとなり、自信をもってプレーすることができました。

■所沢の「ここがいい」と自慢で
きるところは

ずっと所沢に住んでいます、人が温かいところです。小さいまちでもなく、都内のように大きいまちというわけでもないと思いますが、これだけたくさん世代の方が集まっているのにも関わらず、地方都市とか、田舎とかにあるような人のぬくもりが所沢にはあると思います。

■今後の選手生活での目標は

令和9年度に行われる世界デフテニス選手権大会で、今までシングルス一般の部では金メダルを取ることができていないので、そこで金メダルを取ることが目標です。

これからも分かりやすい市議会
だよりを目指します。



広聴広報委員会

所沢市議会

検索



- | | |
|-------|--------|
| ◎…委員長 | ◎…副委員長 |
| 谷口 雅典 | 中井めぐみ |
| 秋田 孝 | 長谷川礼奈 |
| 福原 浩昭 | ◎石本 亮三 |
| 神戸 鉄郎 | ○山口 浩美 |
| 松本 明信 | 矢作いづみ |
| 中 毅志 | 斉藤かおり |

次の定例会議は9月1日(火曜)から開催予定です。

ところざわ市議会だよりは2月、5月、8月、11月の15日に発行。戸別配布でお届けしています。
配布のお問い合わせは、所沢市シルバー人材センター ☎2928-8695 FAX2924-0630 まで。